シモン・ペテロが答えた。「あなたは生ける神の子キリストです。」すると、イエスは彼に答えられた。「バルヨナ・シモン、あなたは幸いです。このことをあなたに明らかにしたのは血肉ではなく、天におられるわたしの父です。そこで、わたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます。よみの門もそれに打ち勝つことはできません。」

マタイの福音書　16 章 16，17 節

マタイの福音書 16 章は、マタイの福音書を二つに分ける分水嶺と言われます。4 章以降が第1区分でガリラヤ伝道（4 章 17 節「この時から」）。16 章以降が第2区分で受難への道（16 章 21 節「そのときから」）。

この転換点に位置するのがペテロの信仰告白です。

ある人はこの箇所はマタイの福音書の山場だと言います。マタイの福音書は四福音書で唯一教会論を扱っていて、16 章 18 節には「教会」という言葉が登場します。

イエス様はペテロの信仰告白を受けて「わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てる」と仰いました。「この岩」とはペテロの信仰告白です。ここで「岩」とは「岩盤」を意味しています。イエス様は人間の信仰告白を尊んでくださいます。そして、そこに「わたしの教会」を建てると宣言しました。私たちが信仰を告白することにはそのような意味があるのです。

ペテロの信仰告白はどんなものだったでしょうか。

一つには、ピリポ・カイザリヤという異教と世俗に満ちた場所での告白であり、それはイエス様に信頼を置いた告白でした。

二つには、彼自身の頷きに基づいた告白でした。イエス様と出会ってから、その言葉を聞き、行動を見て、イエス様ご自身に触れた上で自らの言葉としての告白です。誰かに言わされた言葉ではありませんでした。

三つには、いま生きて働いておられる神であるとの理解がありました。「生ける神の子キリスト」とは、この御方が私の今の生活に命を吹き込んでくださるという認識です。罪の世に疲れてしまう私に、主は命と助けを与えて下さるという信頼です。私たちもそのような告白を持ち続けましょう。（泰）

【報告　消息】

・荻野泰弘牧師　2日と4日の2日間、玉川聖学院での合計5コマの授業を無事に終えました。重いテーマだけに盛り上がるという状況ではありませんでしたが、生徒さんたちは一生懸命に耳を傾けてくれました。背後での皆様のお祈りに感謝します。

・林眞光修養生　3日、茅ヶ崎教会でCSプログラムの奉仕がありました。夏に予定していたものがコロナ禍で延期されていました。とても良い働きをしてくれた、と岸田悟先生から感謝の報告をいただきました。修養生の学びと訓練のために引き続きお祈りください。

・地下の汚水ポンプ（地下1階トイレの汚水槽）に故障が生じたため、11月3日に交換しました。

＊児童祝福式

11月14日（日）第2礼拝後

ご希望の方は牧師または管理部へお知らせください。礼拝堂受付に申込用紙があります。

【教勢報告】10月31日

第1礼拝　19名
第2礼拝　30名
小学科礼拝　1名
ホザナ礼拝　中2名　高2名

【外部オンライン集会のご案内】

いずれもzoomの使用が参加条件です

■11／20（土）

首都圏宣教セミナー
「首都圏直下地震に備える」

■11／23（火），24（水）

JEA宣教フォーラム福島2021

※参加希望の方、興味のある方は牧師までお知らせください。